

名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT No. 1249

<本年度会長方針>

リノベーション renovation

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 木村 光徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
 幹事 渡辺 観永 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

第1463回例会

雑誌月間

平成26年4月17日(木)

地区研修協議会報告

於 名古屋東急ホテル

会員 60名

出席計算数

52名中45名出席

出席率 86・54%

前及前回出席率 94・12%

例会プログラム

- ★宇野新世代奉仕副委員長
- ・アフレセルお誕生日会案内
- ・青少年交換アンケート結果報告
- ★地区研修協議会報告

ロータリーソング

「我等の生業」

指揮者 鬼頭 茂成
 ピアノ伴奏 富板 玲子

ピクニック

名古屋千種RC 松岡多加倫さん

ニコボックス

春の家族旅行・地区研修協議会た
 くさんの皆様の御出席ありがとうございます
 ございました。 木村 光徳
 バーベQ楽しかったですね。また
 やりましょう! 渡辺 観永
 バーベキューが美味しかったです。
 小野 定男

ピクニック松岡多加倫さん、ようこそ
 そ。 堀江 英弥
 春です。 小笠原和俊

春です。 堀江 英弥
 小笠原和俊

春ですね。 横井 衛
 昨年8月に開催したパルシファルの
 の演奏会が平成25年度名古屋ハ
 ンクラブ賞を受賞しました。

地区研修協議会お疲れさまでし
 た。来年は当クラブの担当です。
 よろしくお願いたします。

地区研修協議会くこうまで
 した。 高木 政義
 誕生日です。生まれて780ヶ月!
 まだまだ成長期です。 照井 葉
 誕生日です。 杉浦 令淑

会長挨拶

会長 木村 光徳

今日は私が10回以上訪問した
 事の有る3ヶ国の中の1つ、フィ
 リピンについて話をさせて頂き
 ます。

まずは何故そんなに何回も行っ
 たのかという理由ですが、英語が
 通じる・物価が安い・冬期でも暖
 かい、そして何よりもマニラ湾に
 係留された船の中にあった、フロ



ーディングカ
 ジノの存在で
 した。

350年以
 上に回リス
 ペインの、その
 後50年間程
 はアメリカの
 植民地、そし
 て第2次世界
 大戦中は日本
 軍の東南アジ
 ア進攻により
 日本の支配下
 にありました。

日本軍に攻め
 られマニラ湾
 から敗走した
 ダグラス・マ
 ッカーサーの
 「アイシャ
 ルリターン」
 は有名で、そ
 の後多くの場
 面で引用され
 ています。



永年のスペイン統治の影響は大
 きく、通貨単位はペソ、宗教は国
 民の85%以上がカトリック教徒で
 す。タクシーやジプニーにイコン
 が飾られているのもよく見掛けま
 す。名前もスペインの名字が使わ
 れていますし、現在は廃止された
 様ですが、スペインのバスク地方
 のスポーツ「ハイアライ」の競技

場も有り、私も観戦した事があり
 ますが迫力の有るゲームでした。
 東南アジアの国々は貧富の差が
 大きい事が普通ですが、フィリピン
 は特にその傾向が強く、たった
 数十人の大地主が国土の50%以
 上を所有し、また殆どこの産業が
 大地主出身の財閥に独占されてい
 ます。マニラの高級住宅地域には、
 ビバリーヒルズと遜色ない大邸宅
 が立ち並んでいます。そこには「
 ルフ場はもちろん、立派なボロク
 ラブまで存在しています。」
 反面、一般の国民は貧しく、ダ
 ウンタウンではタバコを一本ずつ
 売っているのを見て、その貧しさ
 を実感しました。また国内で仕事
 を見付ける事が難しく、英語の話
 せる国民が多い事もあり、人口の
 10%以上の人が看護婦、メイド、
 レストラン、ホテル従業員等とし
 て世界中に出稼ぎに出ています。
 私も様々な国で実際に目にした事
 が数多くあります。

地区研修協議会報告

次年度クラブ奉仕委員長 渡辺 観永さん

14-15年度のための地区研修・
 協議会が4月13日、ウエストイン
 ナoyaキャッスルで開催されまし
 た。次年度国際ロータリーのテー
 マは「ロータリーに輝きを」、地区
 のテーマは「集まろう・語ろう・
 楽しもう」ということで、それぞ

14-15年度のための地区研修・
 協議会が4月13日、ウエストイン
 ナoyaキャッスルで開催されまし
 た。次年度国際ロータリーのテー
 マは「ロータリーに輝きを」、地区
 のテーマは「集まろう・語ろう・
 楽しもう」ということで、それぞ



れ説明がありました。

私はクラブ奉仕委員として、第2分科会に参加しました。その中で内容として重点を置かれていたのは、「会員増強」でした。会員を増やさない、新会員を増やす、という趣旨でいくつかの説明と示唆がありました。取り立てて目新しいものや具体論はなく、当クラブでも折りにつけ話し合われてきたことと多く変化はありませんでした。それだけ正攻法の智慧は出し尽くされてきたのではないかと感じます。

その中で盛田パストガバナーがソフトな口調で言われた言葉が印象的でした。世間ではNGOや様々な奉仕団体が出てきている中で、ロータリーは会費が高い割には魅力がない、と。会費が高い割には中身が足りないのだと。そこに突破口を見いだすべきではないかという趣旨でした。

次期会員増強委員長である石川勝彦氏は、クラブの活性化の源はすなわち会員増強であるとした上で、地域を重視した活動をすべき

であると指摘されました。また同副委員長である光岡新吾氏も、そのためにロータリーの原則として会長自ら先頭を切って動き、やるべきことをしていれば必ず広がっていくといわれました。

また同時に、地域のイベントにRCCの名前を後援、協賛し、地域を見守っている奉仕団体として存在をアピールすべきであると強く推奨されました。

私個人として印象に残りましたのは、斎藤直美パストガバナーの言葉でした。

「RCCのリーダーは町内会の会長でいいのだ。思想をしっかりとして学んだ集団には突出した能力は必要ないのでないか。現在のRCCにおいてもっとも望まれるのは、混乱の收拾を図ろうとして、安定をもたらしそうとする人である。」

情報があふれ様々な価値観が乱立する現代社会においての橋渡し役として、4つのフェスタなどに象徴される理念をもって安定感を持つてあり続ける頼もしい存在、それがRCCなのだという風に感じました。

これらの話を聞いて、私どものクラブは、「大須」という名古屋の中心でも有数の繁華街に、どのような利点をもたらし、また力を注げるのか、それを次年度は模索しつつ具現化していきたいと思っています。

地区研修・協議会報告

次年度職業奉仕委員長

桑山 光俊さん



第3分科会

テーマ：公共イメージと認知度の向上を図る広報活動と職業奉仕活動の理念について

アドバイザー山パストガバナーより
次年度Rー優先項目として広報活動に光が当たった。そのせいか、今回は職業奉仕と広報が同じ分科会である。

ロータリークラブは外から寄付をいただく際、他の団体に比べ、一番信頼でき、活動がしっかりしているという評価をされている。ライオンズではなく、ロータリークラブに入会していただく広報である。

Rーの戦略について

1. お金を主体としてではなく行動を主体とした奉仕活動
2. 会員が積極的に参加するプログラム。(昨年のワールドフェスタ、P/M運動等)

早川次期職業奉仕委員長より

職業奉仕とはお客様、仕入先従業員に対し満足感を与えるサービスであり、発展継続している。会社は、1. 適正な価格、2. 接客態度が良い、3. 品揃えが豊富、4. 公正な広告、5. 商品に対しての十分な知識とアフターサービス以上の5項目が共通している。

籠橋次期広報委員長より

- ・ゲイリーC.K. ホアン次年度Rー会長の方針のもと活動方針
- ・WFF (ワールド・フード・ラヴフェスタ)の実施
- ・カンボジアの子供たちに、安全でおいしい水を。

2014年11月1、2、3日
名古屋栄久屋大通り公園にて
主催：R12760地区
この日を地区ロータリーの日とする。

11月30日を日本ロータリークラブの日としてしている。
2760地区の全クラブ、全会員参加でこのフェスタの実施をするので協力願いたいこの事。

近藤次年度地区ガバナーより

職業奉仕に関して、「自分の職業を通していかに社会に奉仕し、貢献できるか」を社内でも話している。



地区研修・協議会報告

次年度社会奉仕委員長

松本 哲朗さん

今まで「地区協議会」という内容が分かりにくかったのですが今回より名前が変わって「地区研修・協議会」となり次年度のための研修会ということが分かりやすくなりました。

社会奉仕委員会の第4分科会に出席してきましたので報告いたします。

今までは社会奉仕委員会の中に小委員会として環境保全委員会とRCC委員会がありました。が次年度は地区もスリム化をし委員会の人数も減り社会奉仕の2名の副委員長がそれぞれを担当するようになり変わりました。

委員長はあまRCCの鈴木與左衛門さん、環境保全担当副委員長は刈谷RCCの杉浦文雄さん、RCC担当副委員長は豊橋JーテルRCCの杉田和俊さんが務められます。1992年の規定審議会で「ロータリーの社会奉仕とはロータリア



一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを選択、育成することである」という声明が採択され各ロータリークラブが多様な社会奉仕活動を開発し、会員に超我の奉仕活動の機会を与えるよう10項目ほどの要諦事項がありますが大須ロータリーではほぼ達成できているように思いました。

今後のテーマとして地震などの防災関連を取り上げるようイベントを企画しました。環境保全担当からは次年度は「水」をテーマに取る組むと聞きました。

ROTCOUNCILが「PROTARY COMMUNITY CORPS」の略で「ロータリー地域社会共同隊」(共同隊のタイは体ではなく隊、数え方も1隊、2隊、リーダーは隊長、メンバーは隊員)であり、ロータリーの奉仕に対する熱意と同じ志を持ったロータリアン以外の人々の集まりで、ロータリークラブが提唱して継続的にサポートするといったものです。月1回の例会がありロータリアンも1名は参加します。

世界8カ国に7200隊はありますが日本は現在41隊、そのうち760地区は特出しており、今年3隊増えて19隊と半分近くを占めています。

社会奉仕だけでなくクラブ奉仕以外の国際奉仕、職業奉仕、青少年

年奉仕とも結びつきます。

具体的には1993年に最初に始まった豊橋RCCの学校教員サークルで不登校などの情報交換、そのほか、少年野球リーグ、子供歌舞伎、国際ボランティアアボレボ、災害支援ボランティアコーナー、インターネットなどです。

地区研修・協議会報告

次年度国際奉仕委員長 酒井 修さん



第5分科会

テーマ：世界の現況を理解し、奉仕の心で親睦と平和を！

「国際奉仕について」

リーダー・

次年度地区国際奉仕委員長 杉浦 敏夫

基本方針

1. 世界社会奉仕活動
2. 国際レベルの教育、文化的な交歓活動
3. 特別月間と催し
4. 国際的な会合(国際大会、日

タイ、日韓親善会議等)へ積極的に参加を

本年度地区事業内容

- ・第4部門の奉仕として、他国の人を助ける、国際大会出席による個人交流を。
- ・来年の国際大会は6月5日ブラシルのサンパウロで開催されます。
- ・2月は世界理解月間、2月23日からは世界平和週間、3月は識字率向上月間
- ・11月1日から3日はロータリーデー「ワールドフードふれ愛フェスタ」への参加依頼、全面協力を。
- ・世界理解月間及び識字率向上月間の卓話の実施、要請があれば地区から各クラブへ出向き、卓話します。

各クラブへの要請

- ・新地区及びグローバル補助金の活用を。
- ・複数クラブの共同事業の立案を。
- ・事業計画の無いクラブは地区プロジェクトに参加協力を。
- ・米山奨学生や財団奨学生帰国者の活用を。

「識字率向上活動について」

アシスタントリーダー 次年度地区国際奉仕 副委員長 堀江 英弥

世界中の人が皆幸せになるため

に、既に地区内40クラブへ出向き卓話をしている。

世界の現況：

世界人口は約70億人、15歳以上で識字が出来ない人が8億人、学校にいけない子供が約7、200万人、その内の75%がアジアやアフリカの国。

貧困のサイクルを断ち切り、識字教育、地域活性化支援が必要、識字率が高くなれば生産性も高くなり、生活も豊かになる。

2月は識字率向上月間
ポリオの次は識字率」

「地区国際奉仕の活動報告」

アシスタントリーダー 次年度地区国際奉仕 副委員長 鈴木 宏司

WCSプロジェクト

地区内83クラブの約半数のクラブは独自に事業展開をしており、その他のクラブは地区プロジェクトに参加のクラブと、何も活動していないクラブに分かれています。

過去10年の地区プロジェクト

活動報告

対象国：

05-06 ラオス、以後各年度フォス、ラオス、ベトナム、ベトナム、ラオス、台湾、ベトナム、

支援内容：

小学校教室職員室建設、小学校

教室トイレ建設、幼稚園建設、図書館建設、医療廃棄物保管庫建設、学用品贈呈、教科書贈呈、パソコン贈呈、身障者用送迎車贈呈等

事業予算：

250万円〜350万円/年度で、毎年行われている。

以上報告の後、講評、質疑応答が行われ終了しました。

地区研修・協議会報告

次年度青少年奉仕委員長 宇野 史仁さん

第6分科会(青少年奉仕委員会) インターアクト委員会/ロータリーアクト委員会/RYLA委員会/青少年交換委員会) テーマ：ロータリーの公共イメージと 青少年ファミリーの認知度向上 地区青少年奉仕委員長 (田原RCC) 秋田 敏治

「未来へ向けて成果を託す、夢を追う」青少年育成事業の理念であり、ロータリアンがその事業の主目的を理解せず、理念の確立が



ないまま若者たちを指導すること
があつてはいけない。いかなる場
合であってもロータリアンが率先
して深くかかわることを奨励、ロ
ーターアンは常に教え、導き、示
す、指導者としての理念、姿勢を
堅持すべきである。

今後の課題としては、ホストフ
ァミリー不足が青少年交換委員会
での大きなテーマとなりました。
1つのクラブで3から4つのホス
トファミリーが必要になってしま
す。単一クラブでのホストファミ
リーの確保というハードルを越え
ることが年々難しくなりつつある
という事実です。2760地区は
クラブの壁を取り払い、分区分位
で来日学生を受けることも視野に
入れて交換プログラムを再構築し
たいと考えています。また、ホス
トファミリーバンクを作り地区で
の取り組みをしていきます。

次回行われる「ワールドフー
ド十ふれ愛フェスタ」でのロータリ
ーの認知度を上げるために、どの
ように青少年奉仕委員会、インタ
ーアクト委員会、ローターアクト
委員会、RYLEA委員会、青少年交
換委員会は考えていくべきなのか
…、留学生を全面的に出し世界的
規模での奉仕活動をロータリーが
しているという意識を高めるよう
な冊子などを配布、もしくはマス
メディアに取り上げてもらう。予
算的なものは前もってチケットの

購入をして、予算を計算できるよ
うにしていこう。

派遣青少年交換学生 報告 「フランスレポート」

青少年交換学生 渡辺 瑞加

3月、冬の間雨が続いたフラン
スでも気持ちのいい暖かい日が多
くなり、花粉症もちにはつらい季
節の始まりです。

バカンス明けの13日は私の16
歳の誕生日でした。朝学校に行っ
て、クラスのみなが「お誕生日
おめでとう」とお祝いしてくれ
て、ちよつと期待していた分、み
んなが言ってくれたのがとても
うれしかったです！ホストファミリ
ーも夜ご飯は私が好きといったラ
ザニア、そしてホストマザーお手
製のケーキで祝ってくれて、充実
した日になりました。あいにく週
末は予定が合わず友達とは出かけ
られなかったのですが、私の前の
ホストが家に呼んでくれて、次の



ホストと一緒に
お祝いして
くれました。
久しぶりにセ
カンドホスト
と時間を過こ
せてよかったです。
フランスで
は18歳が成

人で、16歳になったからあと2年
だねーと言われたので日本では20
歳で後4年もあるんだ、と伝える
と驚いていました！

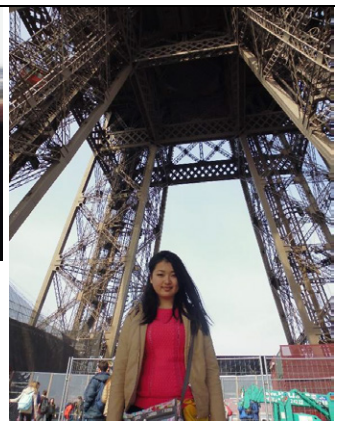
そして3月最後の週末27日、
31日は、待ちに待って、待ってい
たJRU、フランスにいるすべて
の留学生が集まるロータリーが主
催のweekendでした。2年に
一度しかないこのイベント、今回
の受け入れクラブはなんとパリで
そのうえ実際は金曜日からは始まる
予定だったのを私の地区の委員さ
んが一肌脱いで、木曜日からにし
てくれて、1日余分に楽しい時間
を増やしてくれたので本当にフッ
キーでした！！



木曜日、早起きは辛かったけど、
久しぶりに会
った地区の留
学生とバスの
中で楽しみな
がらほぼ半日
かけてパリへ
向かいます。
出発したのは
朝の9時で、
途中お城で寄
り道して夜8
時、日が暮れ
た頃にパリに
着きました。
みんな疲れ
始めていまし
たがパリの夜



景が疲れを
吹き飛ばし
てくれました。
セーヌ
川沿いの道
路には帰宅
途中のたく
さんの車、
そしてライ
トアップされ
たエッフェル
塔！私は2度
目のパリでし
たが何度来て
もきれいだと思
う素敵な街で
す。その夜は市
内にあるユース
ホテルに直帰
しました。



2日目、地区の企画「エッフェ
ル塔に登る」。こちらもまたまた
2回目の経験でしたが、違う友達と
違う楽しみ方で登ったのでまた一
味違ったものになりました。
午後はサクレクールに行きまし
た。自由行動だったので私は中に
は入らず周辺を散歩して、とって
も素敵な香水屋さんを見つけた。
老舗で、本当に少し古い映画
の中に出てきそうな店です。店の
人が説明してくれたのですが、

全部理解できて自分でも驚きまし
た。
サクレクールの前の広場のよう
なところではかの地区の留学生ロ
ーターマークを付けていたのを見
つけ、一気にお祭りの気分にな
りました！笑



(後半は次号以降に掲載します。)

5月1日(木) 例会の案内
定款規定により休会

5月8日(木) 例会の案内
SPEAK OUT DAY
シヨート卓話

「第19回全日本RRC

親睦大会唱歌について③」
鬼頭 茂成さん

広報委員会

小澤 幸男・青木 靖高
飯田 昭夫・杉浦 令淑

*本文は、原則、頂いた
原稿を転載しています。